

科目名	デザイン技術1	必修 選択	必修	年次	2	担当教員	藤村敬直
学科・コース	自動車デザイン科 1年A	授業 形態	実技	総時間 (単位)	90 3		
教員の略歴	陳本田技術研究所で自動車デザイン分野に従事。1988年より本校自動車デザイン科講師。						
授業の学習 内容	デザイン学習の入門講座。自動車デザイン分野従事者の心構え及び必要とされる技能を教授。						
到達目標	自動車業界でデザイン業務に従事する人材としての基礎知識及び基本技能を習得。						
評価方法と基準	出席率70% 技能評価30%						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月15日	実技	自動車業界で必要とされる人材について	レポート作成
2	4月22日	実技	自動車業界で必要とされる技能について	レポート作成
3	5月13日	実技	自動車レイアウト	レイアウト作成
4	5月20日	実技	自動車模写	自動車模写
5	5月27日	実技	自動車模写	自動車模写
6	6月3日	実技	自動車模写	自動車模写
7	6月10日	実技	パースペクティブ演習	パースペクティブ演習
8	6月17日	実技	パースペクティブ演習	パースペクティブ演習
9	6月24日	実技	パースペクティブ演習	パースペクティブ演習
10	7月1日	実技	スケッチ演習	スケッチ演習
11	7月8日	実技	スケッチ演習	スケッチ演習
12	7月15日	実技	スケッチ演習	スケッチ演習
13	7月22日	実技	スケッチ演習	スケッチ演習
14	9月2日	実技	レンダリング演習	レンダリング演習
15	9月9日	実技	レンダリング演習・試験	レンダリング演習
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				

東京コミュニケーションアート専門学校

科目名	フィジカルモデル1	必修 選択	必修	年次	1	担当教員	安藤博雄
学科・コース	自動車デザイン科	授業 形態	実技	総時間 (単位)	90時間 (3単位)		
教員の略歴	三菱自動車工業(株)にてクレイモデル業務に従事。退職後、本校非常勤講師。						
授業の 学習内容	自動車モデル制作の入門講座。モデル制作の心構え及び必要とされる基本技能を教授。						
到達目標	自動車業界でデザイン業務に従事する人材として必要とされるモデル制作基礎知識及び基本技能の習得。						
評価方法と 基準	出席率 70% 技能評価 30%						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月17日	実技	用具・設備の説明と安全講習	
2	4月24日	実技	基本形体 1 制作	基本形体 1 制作
3	5月8日	実技	基本形体 1 制作	基本形体 1 制作
4	5月15日	実技	基本形体 2 制作	基本形体 2 制作
5	5月22日	実技	基本形体 2 制作	基本形体 2 制作
6	5月29日	実技	基本形体 3 制作	基本形体 3 制作
7	6月5日	実技	基本形体 3 制作	基本形体 3 制作
8	6月12日	実技	基本形体 4 制作	基本形体 4 制作
9	6月19日	実技	基本形体 4 制作	基本形体 4 制作
10	6月26日	実技	四面図制作	四面図制作
11	7月3日	実技	10分の1 縮尺クレイモデル制作	10分の1 縮尺クレイモデル制作
12	7月10日	実技	10分の1 縮尺クレイモデル制作	10分の1 縮尺クレイモデル制作
13	7月17日	実技	10分の1 縮尺クレイモデル制作	10分の1 縮尺クレイモデル制作
14	9月4日	実技	10分の1 縮尺クレイモデル制作	10分の1 縮尺クレイモデル制作
15	9月11日	実技	10分の1 縮尺クレイモデル制作	10分の1 縮尺クレイモデル制作
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				
工業用粘土				

科目名	デジタルモデル	必修 選択	選択	年次	3・4	担当教員	板倉直樹
学科・コース	自動車デザイン科	授業 形態	実習	総時間 (単位)	120時間 (4単位)		
教員の略歴	トヨタ自動車(株)、日野自動車(株)にてAliasを含めたカーデザイン開発デジタル業務全般を11年担当。その後、本校にて非常勤講師に従事。						
授業の 学習内容	①Alias SubDモデル制作基礎技能・・・基本ツールの使い方 ②エクステリアスケッチSubD制作実践技能・・・エクステリアスケッチSubD制作実践ツールの使い方 ③VRED CG/簡易動画制作基礎技能・・・VRED CG/動画制作基本ツールの使い方						
到達目標	①Alias SubDモデル制作基礎技能・・・講師のアドバイスがあれば、SubDモデルを制作することができる。 ②エクステリアスケッチSubD制作実践技能・・・講師のアドバイスがあれば、エクステリアスケッチをSubDで制作することができる。 ③VRED CG/簡易動画制作基礎技能・・・講師のアドバイスがあれば、VRED CG/簡易動画を制作することができる。						
評価方法と 基準	①Alias SubDモデル制作基礎技能・・・各モデル制作課題 時間内90%完成 ②エクステリアスケッチSubD制作実践技能・・・スケッチモデル制作課題 時間内70%完成 ③VRED CG/簡易動画制作基礎技能・・・CG/簡易動画制作課題 時間内50%完成 ④出席率						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月21日	実習	SubD基本ツール説明/簡易立体造形	
2	4月28日	実習	簡易模刻SubD造形 全体あたり付け	
3	5月12日	実習	スケッチSubD造形	
4	5月19日	実習	スケッチSubD造形	
5	5月26日	実習	スケッチSubD造形	
6	6月2日	実習	スケッチSubD造形	
7	6月9日	実習	スケッチSubD造形	
8	6月16日	実習	スケッチSubD造形	
9	6月23日	実習	スケッチSubD造形	
10	6月30日	実習	VRED CG制作 完成CG制作・VR確認	
11	7月7日	実習	VRED 簡易CG動画制作	
12	7月14日	実習	VRED 簡易CG動画制作	
13	7月21日	実習	VRED 簡易CG動画制作	
14	9月8日	実習	AfterEffects動画編集	
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	卒業研究1	必修 選択	必修	年次	4	担当教員	藤村敬直
学科・コース	自動車デザイン科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	240時間 (8単位)		
教員の略歴	(株)本田技術研究所で自動車デザインに従事。1988年より本校自動車デザイン科講師。						
授業の 学習内容	各自の専門分野の中で、最終年次に相応しい高い次元のテーマに取り組む。						
到達目標	卒業研究の完成						
評価方法と 基準	作品の完成度 40% 取り組み姿勢 40% 授業の出席数 20%						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月17日	講義・演習	卒業制作テーマの考え方の共有、及びテーマ決定	研究テーマ選定の準備
2	4月24日	講義・演習	調査、資料準備、工程計画書の草案作成	研究テーマ推進工程表作成の準備
3	5月8日	講義・演習	工程表作成の指導、工程表作成	工程表制作
4	5月15日	講義・演習	作品制作開始	工程表制作
5	5月22日	講義・演習	作品制作	工程表改修
6	5月29日	講義・演習	作品制作	工程表改修
7	6月5日	講義・演習	作品制作	工程表改修
8	6月12日	講義・演習	作品制作	工程表改修
9	6月19日	講義・演習	第一四半期、制作進度検証	第一四半期、工程表改修
10	6月26日	講義・演習	作品制作	工程表改修
11	7月3日	講義・演習	作品制作	工程表改修
12	7月10日	講義・演習	作品制作	工程表改修
13	7月17日	講義・演習	作品制作	工程表改修
14	9月11日	講義・演習	第二四半期、制作進度検証	第二四半期、工程表改修
準備学習 時間外学習			各自の工程表をベースに進度確認し、日程維持の為の時間外学習を指導する	
【使用教科書・教材・参考書】				